

## Level 1

### A Home for Ted(テッドの家)

作・ダニー・ウォッデル

絵・ジョン・スチュアート

#### < 読むまえに >

お子さんが読むまえに、この本についてお子さんと話しましょう。

- ・表紙と裏表紙を見ましょう。この本にどんなことが書かれているかヒントがみつかります。
- ・テッドがだれなのかお子さんにたずねてください。
- ・お子さんに好きなおもちゃがあるかどうかたずねてください。お子さんはちゃんと答えられましたか。

#### < 読んでいるときに >

自分のスピードで読めばいいよと、お子さんにいってあげましょう。

読みながら単語を指さしてみようと、お子さんに提案してください。

お子さんがつかえたときは、次のようにうながしてお子さんを助けてあげてもいいでしょう：

- ・ことばを声にだしていってごらん。
- ・ここにはどんなことばが合うかな。
- ・絵を見るとわかるよ。

#### < ひっかかることば >

card 厚紙

sticks 小枝

bricks ブロック

stayed ~のままにいる

[p. 2]

お話にでてくる人

キヤット

テッド

[p. 3]

キヤットは、砂で家をつくりました。

[p. 4]

家は、こわれてしまいました。

[p. 5]

キヤットは、小枝で家をつくりました。

[p. 6]

家は、こわれてしまいました。

[p. 7]

キヤットは、厚紙で家をつくりました。

[p. 8]

家は、こわれてしまいました。

[p. 9]

キヤットは、ブロックで家をつくりました。

[p. 9]

家は、ずっと建っていました。

< 読んだあとで >

読んだあとで、この本についてお子さんと話しましょう。

こんな質問を試みましょう：

- ・キヤットはだれのための家を作っているのかな。
- ・砂の家はどうなったかな？
- ・どの家がいい家だったかな？
- ・お話しはおもしろかった？ どこがおもしろかった / どこがおもしろくなかった？

この話をまた読んでみようとお子さんにすすめてください。読む自信をそだて、つかえずに読めるようになります。

< ほかにすること >

この本のことをくりかえし話題にしましょう。

お子さんは、積み木やそのほかのもので家を作ってみてもよいでしょう。